

教科	美術	履修学年	第1学年	指導時間	45 単位時間	担当者	小田 繁
使用教科書	光村図書 美術1 [美術への扉]	補助教材	感じる 表す 美術資料 (浜島書店)				
目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。						
評価の観点	美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力		創造的な技能		鑑賞の能力	
趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を身に付けるために、主体的に学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に豊かに発想し、形や色彩の構成などを工夫し、心豊かな表現の構想を練っている。		感性や造形感覚などを働かせて、形や色彩などの表し方を身に付け、意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序などを考え、見通しをもったりしながら、創意工夫して表現している。		感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、生活の中の美術の働きなどを感じ取り見方を広げたり、美術文化の特性やよさに気づいたりしている。	
評価資料	○スケッチブック (ポートフォリオ) ○授業の様子 ○自己評価表	○作品 ○アイデアスケッチ ○テスト		○作品 ○テスト		○自己評価表 ○まとめ、感想 ○テスト	

指導計画

月	単元又は題材	時数	学習内容	評価の観点及び評価規準	
4	○感じたことを話し合おう (鑑賞)	1	○中学校での美術の学習の出发点 美術の学習や日常生活において美を感じる力を意識させる。 ○作品や作者と向き合う 集団で意見を交換することで作品の世界に入り込み、自由に想像を広げることの楽しさを知る。	美術への関心・意欲・態度	○作品に関心を持ち、感じ取ったことを話し合う活動に関心をもつことができる。 ○対象を深く観察し、よさや美しさを感じ取り、デッサンに親しもうとしている。 (ポートフォリオ、ワークシート、授業の様子)
		3	○身近なものの中に潜む美に気づき、愛着をもって描こうとする気持ちを育てる。楽しんで描くために必要な、用具の基本的な使い方を習得する。		発想や構想の能力
	5	3	○素描を通して人物の体の形や姿勢、表情などの特徴をつかんで表現する力を育てる。美術にあらわされたさまざまな人物の表現から学び、絵や彫刻などを通して、対象とする人間に対する見方を表現することを目指す。	創造的な技能	○形や色彩の特徴や美しさをとらえ、それを表現するための材料や用具の生かし方を考えて描写することができる。 (作品、テスト)
			言語活動 ○「何が見えますか?」「何が起っていますか?」 と問いかけて形や色彩に着目させ、それらの特徴から生じる感情やイメージを根拠にして話し合わせる。	鑑賞の能力	○作品を見て感じ取ったことを話し合い、見方を広げることができる。 ○お互いの作品を鑑賞し、意図や工夫した点を話し合うことができる。 (まとめ、感想、自己評価表)
6	○感じたことを話し合おう (鑑賞) 風神雷神 P20~25	2	○彫刻の写真と詩人による自由な想像との交流を楽しんだり、彫刻と屏風絵を比較したりして、日本の美術のもつ表現の豊かさを味わう。詩人にならって、生徒が風神・雷神の台詞を考えてみる。	美術への関心・意欲・態度	○受け継がれてきた独自の美意識や創造性に関心をもてる。 ○生活を美しく心豊かにする木の魅力に気づける。 (ポートフォリオ、ワークシート、授業の様子)
		5	○日本人の暮らしの中で重要な役割を果たしてきた木の家具や生活用品に意識を向ける。 ○木の素材のもつ優れた特質を、視覚・触覚・嗅覚などを通して深く味わい、木に適した加工方法の基本を学びながら、身近な生活の中で使うものをつくる。		発想や構想の能力
	1	○身近な美術館に所蔵されている作品を知るとともに、その作品がたどってきた歴史を理解することで、美術作品のありかたについて考える。	創造的な技能	○加工や塗装で使用する用具を正しく使うことができる。 ○構想に従って、作品を美しく仕上げるができる。 (作品、テスト)	
	1	言語活動 ○雷神の形や色彩、表情やしぐさなどに注目させ、感じ取ったことや、特徴からとらえたイメージなどを話し合う。	鑑賞の能力	○風神・雷神に込められた人々の思いを感じ取り、話し合うことができる。 ○用と美の調和や材料の特徴を生かした工芸のよさを味わうことができる。 ○作品について調べたことをまとめ、感想を話し合うことができる。	
7	○感じたことを話し合おう (鑑賞) ドービニーの庭 ○期末テスト	1	○作品のもつ美しさとそれを支える様々な工夫に注目し、自分なりの表現方法の工夫について考える。	美術への関心・意欲・態度	○作品を鑑賞し、作品に込められている思いや願いを感じ取ろうとしている。 ○楽しく情報を伝える文字に関心をもてる。 (ポートフォリオ、ワークシート、授業の様子)
		1	言語活動 ○雷神の形や色彩、表情やしぐさなどに注目させ、感じ取ったことや、特徴からとらえたイメージなどを話し合う。		発想や構想の能力
8	○レタリングの基本 (デザイン) P44	1	○レタリングの組み立てを学び、視覚的な効果を意識した文字のデザインの仕方を理解する。	美術への関心・意欲・態度	○作品を鑑賞し、作品に込められている思いや願いを感じ取ろうとしている。 ○楽しく情報を伝える文字に関心をもてる。 (ポートフォリオ、ワークシート、授業の様子)
		4	○レタリングの組み立てを学び、視覚的な効果を意識した文字のデザインの仕方を理解する。		発想や構想の能力
9				創造的な技能	○材料や用具の生かし方を考え、工夫してあらわすことができる。 (作品、テスト)

月	単元又は題材	時数	学習内容	評価の観点及び評価規準	
10	○形・色・材料・光の特徴を知ろう (デザイン) P48～50	5	言語活動 ○形や色彩、材料などの性質、構図の工夫について学んだ内容を、身近な生活の場面と関連付けてまとめたり述べたりする。	鑑賞の能力	○作品について調べたことをまとめ、感想を話し合うことができる。 ○お互いの作品を鑑賞し、意図や工夫した点を話し合える。
			○自然の中のさまざまな色彩や光の変化による色の見え方に注目させ、色の仕組みや性質を理解させるとともに、筆や絵具の基本的な使い方を身につける。	美術への関心・意欲・態度	○身近にある色や形を見つめなおし、特徴や美しさに気づくことができる。 (ポートフォリオ、ワークシート、授業の様子)
				発想や構想の能力	
				創造的な技能	○材料や用具の生かし方を学び、適切に使用することができる。 (作品、テスト)
11			言語活動 ○楽しく情報を伝えたり生活を豊かにするには、どんな形や色を使えばよいか、根拠を明確にしてまとめたり発表したりする。	鑑賞の能力	○色づかいがもたらす感情の変化を理解し、社会や生活でどのように生かされているのか話し合うことができる。 (ワークシート、授業の様子)
12	○切り絵の制作 (絵画・工芸) ○生活とデザイン (鑑賞) ○期末テスト	5 2 1 2学期小計 (17)	○モチーフの単純化と白黒のコントラストの美しさを考え、視覚的な形の可能性を探求し、見る人に強い印象を与える切り絵を制作する。	美術への関心・意欲・態度	○楽しく情報を伝える文字に関心をもつことができる。 ○身近な環境におけるデザインの活用に興味をもつことができる。 (ポートフォリオ、ワークシート、授業の様子)
			○身近な環境から様々なデザインを探しだし、人間らしく、豊かな心で暮らすために必要な、美術の役割を理解する。	発想や構想の能力	○絵画やデザインの発想を自由に広げる。 (作品、アイデアスケッチ、テスト)
				創造的な技能	○材料や用具の生かし方を考え、工夫してあわす。 (作品、テスト)
			言語活動 ○授業で学んだ色や形の効果が、社会の中でどのように生かされているのか、具体例を挙げながら説明する。	鑑賞の能力	○身の回りのデザインの発見を通して、美術の役割について考え、話し合う。 (ワークシート、授業の様子)
1	○形を丸ごと感じてみよう (彫刻) P16～17 ○学年末テスト	10 2 1 3学期小計 (11) 合計 (45)	○動物の形や色を図鑑から観察して、立体でつくり彩色する。対象のもつ特徴や質感を感じ取るとともに、試行錯誤しながら表現方法を探究する。	美術への関心・意欲・態度	○立体に表す楽しさを味わいながら制作することができる。 (ポートフォリオ、ワークシート、授業の様子)
				発想や構想の能力	○材料の持つ特性に親しみながら、表現したい形を構想することができる。 (作品、アイデアスケッチ、テスト)
				創造的な技能	○材料の持つ特性を理解し、正しく用具や材料を活用して作品を制作することができる。 (作品、テスト)
			言語活動 ○立体作品から感じ取ることのできるマッサやマチュールについて、具体例を挙げながら述べることで、素材の持つ特性を理解する。	鑑賞の能力	○立体作品の多様な表現のよさや美しさを感じ取り味わうことができる。 (ワークシート)
先生からのアドバイス	学習の進め方 (学習方法、学習形態等)	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生は、基礎的な知識や技能を身に付けることを最大の目標としています。 ・授業で学習した内容は1時間で身に付けられるとは限りませんので、繰り返し練習するとよいでしょう。 ・デッサン能力は描いた枚数が重要ですので、毎時間の宿題をおろそかにしないことが大切です。 			
	学習上の留意点 受講上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの記入や提出された作品を中心に評価を行います。 ・授業の準備や片付けの状況も含めた授業時間の過ごし方も見ていきますので、最初から最後まで気を抜かないようがんばりましょう。 ・自分の身の回りの整理整頓も、効率的な作業を行ってよりよい作品をつくるために必要なことですから、気をつけましょう。 			